

## 親子が向き合い、対話を深める親子会議 — 堅倉小学校 —

小美玉市立堅倉小学校（細谷光太郎校長）では、保護者アンケートの結果から、家庭で子どもと会話したりかかわったりする時間が十分にとれていないということがわかりました。また、児童の生活振り返りカードからは、ゲームやテレビの視聴時間が長いことなどがわかり、家庭で話し合う必要があると考えました。そこで、親子が向き合う時間をどの家庭でもとることで、意図的な場を通して親子での対話を深めることを目的に、今年度より「親子会議」を始めることにしました。

### ○親子会議のねらい

- ・どの家庭でも親子で向き合う時間を！
- ・意図的な場を通して親子での対話を！
- ・どの家庭でも同じ事を話題にすることで「堅倉小の一体感」を！



### ○親子会議のテーマと実施時期

- 第1回：「我が家のルール再点検」（5/20～5/24）
  - 第2回：「聞いてみよう ぼく わたしの 生まれたころのこと」（6/17～6/21）
  - 第3回：「我が家の運動会」（9/15～9/21）
  - 第4回：「守れていますか 我が家のルール」（予定）
- ※学期に2回程度実施

### ○親子会議の流れ

- ・会議シートの配布（担任→児童）
- ・親子会議の実施（各家庭）
- ・会議シートの記入（各家庭）
- ・会議シートの提出（児童→担任）
- ・会議シートへのコメントの記入（担任）
- ・会議シートを連絡帳へ貼付（児童）
- ・親子会議報告（学校・担任→児童→保護者）

### ○親子会議の主な感想

（親）改めて子どもと話し合う機会がもててよかった／とても心温まる時間になりました／お互いを思う気持ちを忘れたいようにしたい／会議をするようになってから、毎日学校や学童でいろいろ起こっていることを話してくれるようになりました

（子）おはなしのかができてよかった／これからはかきぎをやりたい／かきぎは家の中を明るくする／みんなと仲良くなれた気がした／たまにはお父さんと話すのもいいな／お母さんの言葉が心にぐっときた／そんなふうになってくれたんだ／いろいろ聞きたくて話し合いがずっと終わらなかった。とても楽しい話し合いになった／かきぎ…とてもいいと思います。これからはやってほしい／かきぎじゃないときにも、もっと話を聞きたいな

堅倉小親子会議シート		
（第1回）		
【配布日 5月20日（木）→提出日 5月24日（月）】		
学年	組	名前
※ 兄弟姉妹がいても、1人1枚作成して、担任の先生に届けます。		
◎ 会議に名前をつけよう		
※ 堅倉小親子会議に、これからの会議が楽しみになるような、我が家ならではのオリジナルな名前をつけましょう。		
◎ 第1回のテーマは 我が家のルール再点検		
※ これはどどんやろう これはやっはだめ この時間には始めよう やって良い時間は○分間など、1日の我が家のルールを親子で顔と顔をつき合わせて 話し合ってみましょう。		
◎ 第1回親子会議の感想		
※お子さんの読めない漢字は、保護者の方が読んであげてください。 ※1年生など、お子さんがまだ文字が十分に書けないときは、保護者の方が書いてあげてください。		

感想から、堅倉小学校の保護者の皆さんが、親子会議を真剣に受け止めて取り組んでいることがわかります。子どもたちも親の願いや思いを受け止め、自分の生活を見直しています。堅倉小学校では、親子会議に取り組むことで、家庭での過ごし方の意識を高めることができ、学校の願いについて親子で話し合えば、保護者と教職員の意識の差を縮めることができると考えています。

全国学力・学習状況調査の結果から、学力向上には、家庭での学習習慣と生活習慣の改善が必要不可欠であることがわかりましたが、親子会議を続けることで、それらの改善が図られ、学力の向上につながっていくのではないのでしょうか。家庭との連携を課題にあげている学校は、堅倉小学校の親子会議をぜひ参考にしてほしいと思います。